

教科・学科	国語科目	現代の国語	単位数	2	学年	1
使用教科書	新編現代の国語	発行者の番号・略称	2 東書		教科書の番号	現国701
指導者名	副教材等		常用漢字ダブルクリア(尚文出版)・国語便覧(大修館)			

1 学習の到達目標

<p>国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる。</p>

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価方法
4	自己をみつめる	オリエンテーション 新入生テスト こそめスープ	<ul style="list-style-type: none"> ○文章の語彙や表現の特色をふまえて読み取り、語感を磨き語彙を豊かにする。 ○比較的平易な随想の読解を通して、要旨や要点を的確に把握する。 ○筆者独特の言葉遣いを自分自身の体験に照らして理解する。 	<p>提出物</p> <p>学習態度・意欲</p>
5	[中間考査]	ルリボシカミキリの青	<ul style="list-style-type: none"> ○筆者自身の原点となる体験について読み取り、自分自身の体験に照らし合わせて理解する。 ○自分自身が「センス・オブ・ワンダー」に触れた体験を、他者にわかりやすく伝える。 	<p>発表状況</p> <p>学習態度</p> <p>定期考査</p>
6	他者に出会う	未来をつくる想像力 メディアとの付き合い方	<ul style="list-style-type: none"> ○筆者の主張を正確に読み取ると同時に、自分自身の主張を説得力ある形で表現できる。 ○情報社会の中における自分自身の生活について振り返り、どのように行動するべきかについて考えと同時に、より多くの人々が正確な情報を得るためにはどうすればよいかについて考える。 	<p>小テスト</p> <p>提出物</p> <p>学習態度</p>
7	[期末考査]	特別編成授業	<ul style="list-style-type: none"> ○要約の方法について知り、理解できる。 ○演習に意欲的に取り組むことができる。 	<p>定期考査</p> <p>提出物</p>
8				
9	他者に出会う	評論の読み方 水の東西	<ul style="list-style-type: none"> ○評論分の内容や構造の特徴を捉え、実践する。 ○論理を展開するために、接続詞を適切に配置できる。 ○他者を説得できるように、適切な具体例を配置することができる。 ○比較的難しい評論文の読解をととして、筆者の主張を的確に把握する。 ○筆者独特の言葉遣いや比喩を理解する。 ○水に対する日本人の感性を筆者の考え方に沿って捉える。 ○筆者の主張を要約する。 	<p>発表状況</p> <p>提出物</p> <p>学習態度</p>
10	[中間考査]			<p>定期考査</p>
11	言語と生活	わかりやすい説明をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ○目的や相手に合ったわかりやすい説明を行うために、情報を整理して要点をまとめ、工夫して発表できる。 	<p>発表状況</p> <p>学習態度</p>
	視野を広げる	スキマが育む都市の緑と生命のつながり	<ul style="list-style-type: none"> ○接続語と段落構成に注意しながら、筆者の主張を理解し、まとめることができる。 	<p>発表状況</p> <p>ノート</p> <p>提出物</p> <p>定期考査</p>
	[期末考査]			
12	特別編成授業	異なる種類の文章を読み比べよう	<ul style="list-style-type: none"> ○文章の主張のちがいを捉え、まとめ、自分の態度を根拠を示しつつ主張でき 	<p>発表状況</p>
1	視野を広げる	無彩の色	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活で使用することが少ない語彙について知り、筆者の論理展開とどのように関連しているかを理解し、発表できる。 ○日本人の色彩感覚の特徴について理解し、広く日本文化の特徴について考えることができる。 	<p>発表状況</p> <p>提出物</p> <p>学習態度</p>
2		情報を整理しながら話し合おう	<ul style="list-style-type: none"> ○話し合いの方法について理解し、実践する。 ○自己の主張を説得力ある形でプレゼンテーションすることができる。 	
3	[期末考査]			<p>定期考査</p>

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。

3 評価の観点

知識・技能	・語句の意味や国語常識を理解し、様々な意見をまとめる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	・読んだり聞いたりしたことから文章のテーマを的確に捉え、それについての自分の意見をまとめ、意見の共通点や相違点を文章や言語活動を通じて伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	・自他の意見の共通点や相違点についてまとめ、文章や言語活動を通してそれらを積極的に発表しようとしている。

教科・学科	国語	科目	国語総合	単位数	2	学年	2
使用教科書	改訂版 新編国語総合	発行者の番号・略称	183 第一学習社	教科書の番号	国総362		
指導者名		副教材等	常用漢字パーフェクトクリア(尚文出版)・国語便覧(大修館書店)				

1 学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価方法
4	ガイダンス 人間の風景 【随想一】	・高校の国語学習について ・十六歳のとき	・国語の学習に対する心構え、学習方法等について確認する。 ・随想を読んで、筆者のものの見方や感じ方、表現のしかたを読み取る。 ・身近な自然や社会の出来事に目を向け、自分のものの見方を振り返る。	定期考査 小テスト 提出物 学習態度・意欲
5	漢詩の鑑賞 【漢文一】 〔中間考査〕	・唐詩の世界 ・静夜詩 ・春望	・漢詩の形式を理解する。 ・繰り返し読んで、漢文独特の口調に慣れる。 ・漢詩に詠み込まれた、時代背景や作者の心情を理解する。	定期考査 提出物 発表状況 学習態度・意欲 定期考査
6	生活の中の表現 短歌と俳句	・日本語のこころ 大切の言葉	・豊富な具体例に支えられた文藻を読み、説明的文章の論旨を正確に把握する。 ・言葉を通して日本人の発想や心情などを理解する態度を養う。 ・各短歌の情景や心情を読み取り、その短歌の表現方法とその効果を理解し、より深く味わう。	小テスト 提出物 学習態度・意欲
7	〔期末考査〕 小説を読む二	鏡	・小説の文章に親しみ、登場人物の行動や心理を読み取るとともに話の展開をとおして、そのおもしろさを読み取る。	
8				
9	小説を読む三 【小説一】 古文に親しむ	ほねとたね 三文にて歯二つ	・小説の文章に親しみ、話の展開をとおして、そのおもしろさを読み取る。 ・情景や人物の心情を、表現に即して読み味わう。 ・唐人と在家人のやりとりを追いながら、両者の言動とその理由などを読み取る。 ・中世説話の文学史上の事項を理解する。	定期考査 小テスト 提出物 学習態度・意欲
10	〔中間考査〕 生活の中の表現	言葉の海のオノマトペ	・豊富な具体例に支えられた文藻を読み、説明的文章の論旨を正確に把握する。 ・通知や案内に必要な情報を理解する。 ・案内状や手紙の書き方に関する知識や、実際に書く技術を習得する。	定期考査 提出物 作品状況 学習態度・意欲
11	物語に親しむ 【古文一】	・伊勢物語 〔宇治拾遺物語〕 ・季武が従者、主の矢先をはずすこと 〔古今著聞集〕	・古文を読む基礎を学ぶ。 ・説話のおもしろさを通して、古文の世界に親しむ。	定期考査 小テスト 提出物 学習態度・意欲
12	〔期末考査〕 作文の書き方を学ぶ		・身近なことをテーマに文章を書く。	

1	詩の楽しみ 【詩】	・道程 ・小景異常 ・六月	・詩の中の言葉に込められた、固有の意味を理解し、散文との違いに留意し、詩特有の技法を理解し、読解する。 ・主題を読み取り、主題を通して作者の思想を理解し、また、作者の生きた時代や社会についても理解を深める。 ・詩を読んだり、書いたりする積極的な姿勢を育む。	定期考査 小テスト 提出物 学習態度・意欲
2	寓話・小話 〔学年末考査〕	・梟逢鳩 ・両頭蛇	・漢文の決まりに従って訓読をしたり、口語訳を作ったりして、話の筋を理解する。 ・教訓を読み取る。	定期考査 小テスト 提出物 学習態度・意欲
3	言語活動 【表現】	・故事成語の由来と意味を調べる。	・故事成語の由来と意味を調べ、ワークに書き込み学習する。 ・発表し、理解を深める。	提出物 発表

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。